

協力業者の安全ミーティング日報
(南-② 2月1、2日)

年 月 日 2012年2月1日 水曜日

安全ミーティング日報

統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者			安全当番

会社名		作業名	除染工	リーダー名	
-----	--	-----	-----	-------	--

作業間連絡
 除染工各社とモニタリング班は、連絡調整を綿密に行い、混在錯綜災害の発生防止に努めること。
 馬事公苑：制限時速10km、指定駐車、指定走路、場内禁煙を厳守のこと。

作業指示内容	安全指示事項
資機材整理、トバック運搬 給水及びトンバック運搬、資材搬出等 南②農地一部はぎとり整地 南③資材置場はぎとり整地	トバック玉掛け後は、玉掛け者が荷から離れてから吊り上げること。 場内は徐行運転を心がけること。

危険性・有害性の調査 (リスクアセスメント) (どこに どんな危険が潜んでいるか)		危険のポイント見積り・評価				
可能性 (どの位の頻度で起きる?)	重大性 (もし起きたらどの程度?)	可能性① (頻度は?)	重大性② (もし起きたら)		①×②	
ほとんど起こらない：5年に1回程度発生	不休：痛いだけ、病院日帰り、翌日作業	ほとんど起こらない	た ま に 起 こ る	か な り 起 こ る	不 休 災 害	休 業 災 害
たまに起きる：1年に1回程度発生	休業災害：病院行き、治るまで休み					
かなり起きる：6ヶ月に1回程度発生	死亡・障害：死亡又は障害が残る					

※該当する可能性、重大性を選んで右下欄の番号に○を付ける

危険性又は有害性	1	運転車輻射 他方車輻射とぶっかる	1	③	3	1	③	3	④
	2	電線と人が接触 レーカ'さす。	1	②	3	1	④	3	④
	3		1	2	3	1	2	3	
	4		1	2	3	1	2	3	
	5		1	2	3	1	2	3	

本日の行動目標	危険性・有害性による災害防止対策 (だから私達はこうします)	確認
危険度の大きいものから対策を決定して実行する	徐行運転をする。 作業半径に立ち入らない	✓ ✓

本日の指差呼称のスローガン： 徐行よし！

参加者氏名		○							
		○							
		○							
		○							合計 4名

※参加者氏名は必ず本人がサインすること！ (新規入場者は名前の前に◎をつける) S○-S 毎日している○ たまにしている△ していない×

ハ作 ツ業 中 の ホ ビ ツ リ	月日	時刻	ヒヤリ・ハット・ホット事項 (どこに、どのな内容の)
	・	:	
	・	:	
	・	:	

作業開始前の作業構台、足場等の点検及び補修結果	点検者	点検結果	×の場合は補修の内容	筋かい、下さん、中さん等、幅木等の脱落、取り外しについて点検、補修する。補修できない場合は事務所に連絡する。
		○・×		

(運用方法) ①朝礼後現地KY実施・記入→②朝礼広場又は現地に掲示→③午後一現地KYを記入 (あれば) →④朝礼広場又は現地に掲示→⑤作業終了後元請事務所提出 (ヒヤリ・ハット・ホトは随時記入)

年月日 2012年2月1日 水曜日

安全ミーティング日報

統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者		安全当番

会社名 [] 作業名 除染工 リーダー名 []

作業調整事項

除染工各社とモニタリング班は、連絡調整を綿密に行い、混在錯綜災害の発生防止に努めること。
馬事公苑：制限時速10km、指定駐車、指定走路、場内禁煙を厳守のこと。

作業指示内容 安全指示事項

県道 As舗装、緑石他洗浄、側溝土間撤去、洗浄散水車×2、洗浄セッター×2、BHO.4×1
 安全指示事項：人力作業員は重機作業半径内に立ち入らないこと。洗浄作業時はゴーグル、雨合羽着用のこと。

危険性・有害性の調査 (リスクアセスメント) (どこに どんな危険が潜んでいるか)		危険のポイント見積り・評価				
		可能性① (頻度は?)		重大性② (もし起きたら)		①×② 危険度
可能性 (どの位の頻度で起きる?)	重大性 (もし起きたらどの程度?)	ほとんど起こらない	たまに起こる	かなり起こる	不 休 災 害	
ほとんど起こらない：5年に1回程度発生	不 休 ： 痛 い だ け 、 病 院 日 帰 り 、 翌 日 作 業					
たまに起きる：1年に1回程度発生	休 業 災 害 ： 病 院 行 き 、 治 る ま で 休 み					
かなり起きる：6ヶ月に1回程度発生	死 亡 ・ 障 害 ： 死 亡 又 は 障 害 が 残 る					
※該当する可能性、重大性を選んで右下欄の番号に○を付ける						

危険性又は有害性	1	側溝作業中、側溝に落ち、足をふみはずし	1	②	3	1	②	3	4
	2	洗浄セッター給水中トラックより落ちる。	1	②	3	1	②	3	4
	3	散水車走行中他車両と接触する。	1	②	3	①	2	3	2
	4		1	2	3	1	2	3	
	5		1	2	3	1	2	3	

本日の行動目標	危険性・有害性による災害防止対策 (だから私達はこうします)	確認
危険度の大きいものから対策を決定して実行する	1-1 側溝を開けたるバケドに等々明示する。	✓
	1-2 側溝のまわりに物をおかない。	✓
	1-3 1の周囲を歩かない。	✓

本日の指差呼称のスローガン：

参加者氏名	[]	○	[]	○	[]	○			
	[]	○	[]	○	[]	○			
	[]	○	[]	○	[]	○			
	[]	○	[]	○	[]	○			合計 9+1 名

※参加者氏名は必ず本人が印を付けること！(新規入場者は名前の前に◎をつける) S0-5 毎日している○ たまにしている△ していない×

ハ作 ツ業 中 の ホ ヒ ヤ ト リ	月日	時刻	ヒヤリ・ハット・ホット事項 (どこに、どのな内容の)	
	・	:		
	・	:		
	・	:		

作業開始前の作業構台、足場等の点検及び補修結果	点検者	点検結果	×の場合は補修の内容	筋かい、下さん、中さん等、輻木等の脱落、取り外しについて点検、補修する。補修できない場合は事務所に連絡する。
		○・×		

(運用方法) ①朝礼後現地KY実施・記入→②朝礼広場又は現地に掲示→③午後一現地KYを記入 (あれば) →④朝礼広場又は現地に掲示→⑤作業終了後元請事務所提出 (ヒヤリ・ハット・ホットは随時記入)

年 2 月 2 日

安全ミーティング日報

統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者			安全当番

会社名 XXXXXXXXXX 作業名 XXXXXXXXXX リーダー名 XXXXXXXXXX

作業間連絡
調整事項

作業指示内容	安全指示事項
資材運搬、積み込み	

危険性・有害性の調査 (リスクアセスメント) (どこに どんな危険が潜んでいるか)		危険のポイント見積り・評価						
可能性① (頻度は?)	重大性② (もし起きたら)	可能性① (頻度は?)		重大性② (もし起きたら)		①×② 危険度		
ほとんど起こらない: 5年に1回程度発生	不休: 痛いだけ、病院日帰り、翌日作業	ほとんど起こらない	たまに起こる	かなり起こる	不 休 災 害	休 業 災 害	死 亡 ・ 障 害	危 険 度
たまに起こる: 1年に1回程度発生	休業災害: 病院行き、治るまで休み							
かなり起こる: 6ヶ月に1回程度発生	死亡・障害: 死亡又は障害が残る							

※該当する可能性、重大性を選んで右下欄の番号に○を付ける

危険性又は有害性	1	吊り荷の下に入り、吊り荷が落ちて怪我をする	①	2	3	1	2	③	3
	2	おき見運転をして他の車と接触事故をする	1	②	3	1	②	3	4
	3		1	2	3	1	2	3	
	4		1	2	3	1	2	3	
	5		1	2	3	1	2	3	

本日の行動目標	危険性・有害性による災害防止対策 (だから私達はこうします)	確認
危険度の大きいものから対策を決定して実行する	吊り荷の下には絶対に入らない。	✓
	周囲を認識して安全運転に心がける。	✓

本日の指差呼称のスローガン: 周囲を認識、マシ!

参加者氏名	XXXXXXXXXX								
	XXXXXXXXXX								
									合計 2名

※参加者氏名は必ず本人が材料で済むこと! (新規入場者は名前の前に◎をつける) 50-5 毎日している○ たまにしている△ していない×

ハ作業中のヒヤリ	月日	時刻	ヒヤリ・ハット・ホット事項 (どこに、どんな内容の)
	.	:	
	.	:	

作業開始前の作業機台、足場等の点検及び補修結果	点検者	点検結果	×の場合は補修の内容	筋かい、下さん、中さん等、幅木等の脱落、取り外しについて点検、補修する。補修できない場合は事務所に連絡する。
		○・×		

(運用方法) ①朝礼後現地KY実施・記入→②朝礼広場又は現地に掲示→③午後一現地KYを記入 (あれば) →④朝礼広場又は現地に掲示→⑤作業終了後元請事務所提出 (ヒヤリ・ハット・ホットは随時記入)

年 月 日 2012年2月2日 木曜日

安全ミーティング日報

統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者			安全当番

会社名		作業名	除染工	リーダー名	
-----	--	-----	-----	-------	--

調整事項
 作業間連絡
 除染工各社とモニタリング班は、連絡調整を綿密に行い、混在錯綜災害の発生防止に努めること。
 馬事公苑：制限時速10km、指定駐車、指定走路、場内禁煙を厳守のこと。

作業指示内容	安全指示事項
県道 As舗装、緑石他洗浄、側溝土間撤去、洗浄散水車×2、洗淨セト車×2、BHG×1、汚水処理車×1	人力作業員は重機作業半径内に立ち入らないこと。 散水車の運転は徐行を心がけ、急ハンドル、急ブレーキは控えること。

危険性・有害性の調査 (リスクアセスメント) (どこに どんな危険が潜んでいるか)		危険のポイント見積り・評価					
可能性 (どの位の頻度で起きる?)	重大性 (もし起きたらどの程度?)	可能性① (頻度は?)		重大性② (もし起きたら)		①×②	危険度
		ほとんど起こらない	たまに起こる	不仕災害	休業災害		
ほとんど起こらない：5年に1回程度発生	不仕：痛いだけ、病院日帰り、翌日作業						
たまに起きる：1年に1回程度発生	休業災害：病院行き、治るまで休み						
かなり起きる：6ヶ月に1回程度発生	死亡・障害：死亡又は障害が残る						

※該当する可能性、重大性を選んで右下欄の番号に○を付ける

危険性又は有害性	1	風が強いため給水中タンクより落ちる。	1	②	3	1	②	3	4
	2	車のドアに手を挟まはさむ。	1	②	3	①	2	3	2
	3	ハイウエイのホースに足をからませ転倒。	1	②	3	①	2	3	2
	4		1	2	3	1	2	3	
	5		1	2	3	1	2	3	

本日の行動目標	危険性・有害性による災害防止対策 (だから私達はこうします)	確認
危険度の大きいものから対策を決定して実行する	1-1 三尖支柱持で昇降する。	✓
	1-2 物をもって昇降しない。	✓
	1-3 タンクの上では立ち上らない。	✓

本日の指差呼称のスローガン：

参加者氏名									
									合計 9+1 名

※参加者氏名は必ず本人が印-1で判ること！ (新規入場者は名前の前に◎をつける) S0-5 毎日している○ たまにしている△ していない×

ハ作業中のヒヤトリ	月日	時刻	ヒヤリ・ハット・ホット事項 (どこに、どんな内容の)
	・	:	
	・	:	
	・	:	

作業開始前の作業構台、足場等の点検及び補修結果	点検者	点検結果	×の場合は補修の内容	筋かい、下さん、中さん等、構木等の脱落、取り外しについて点検、補修する。補修できない場合は事務所に連絡する。
		○・×		

(運用方法) ①朝礼後現地KY実施・記入→②朝礼広場又は現地に掲示→③午後一現地KYを記入 (あれば) →④朝礼広場又は現地に掲示→⑤作業終了後元請事務所提出 (ヒヤリ・ハット・ホットは随時記入)